

事務事業名		緊急連絡管整備事業			会計	水道事業					
課等名		水道課			事業種別	政策		開始	23	終了	29
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり							
		施策	45	居住基盤の向上							
目的	対象(誰・何を)	妙琴・砂払・野底浄水場配水系において災害時において断水を回避できる給水人口(最大)			対象指標	指標名及び単位			24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	緊急時に浄水場間のバックアップを可能とし断水を回避する。				断水を回避できる給水人口(最大) = 9,000(m3/日) / 0.314(m3/人・日) = 29,000(人)			0		
	向上させたい上位施策の成果指標	居住基盤の満足度									
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	事業進捗率(%) = 単年度事業費(累積) / 総事業費			84	43	54	87	第1期工区設定による指標変更		
	定性目標										
	事業概要	妙琴浄水場と砂払浄水場の配水系の接続により、緊急時において相互配水を可能とする。また、これにより既設の下黒田配水池から野底浄水場への送水ルートを活用すれば、妙琴浄水場から野底浄水場へのバックアップも可能となる。									
24年度事業内容	事業内容				名称			活動指標			
	羽場大瀬木線(県発注)の橋梁上部工工事(松川橋)にあわせた橋梁添架水管橋工事				事業進捗率(%) = 単年度事業費(累積) / 総事業費			43			
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		40,583	200,000	160,766	50,000						
国庫支出金											
県支出金											
起債			190,000	120,000	45,000						
その他		40,583	10,000	40,766	5,000						
一般財源											
人件費計(千円)②		3,576		3,576							
正規職員所要時間		1,000		1,000							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		44,159	200,000	164,342	50,000						
事業内容・目標達成状況の振り返り	橋梁本体工事との調整がスムーズに運び、当初計画部分の施工が予定通り実施出来た。										
改革改善の考え方	①問題点	国・県・市の関係部署との調整を図り、施工性、維持管理面も視野に入れた送水ルートの検討が必要である。									
	②改革提案	実施に向けて、送水ルート計画を作成し関係部署との調整を図る。									